



東明

□令和2年8月1日発行

□男鹿市立男鹿東中学校

男鹿市船越字根木169番地

～ 輝志快晴の笑顔で前期前半が無事終了 ～ 校長 木村 守人

夏休み前全校放送集会より（校長挨拶）

夏の太陽に照らされて光輝く日本海と八郎湖、そして青と緑が交錯する秀峰寒風山と男鹿三山が目まばゆい限りです。

本日は前期前半を締めくくる放送集会です。振り返ってみると、今年度のスタートに当たっては、新型コロナウイルスの感染拡大防止に注力しながら、希望に輝く皆さんの進級や入学を心からお祝いし、次の三つにおいて高い志を立てることを希望しました。

一つ目は「知性を磨く」でした。自己を見つめ、共に学び合い、最後に学びを振り返って、学ぶ喜びと学べる幸せを大いに実感してほしいとお話しました。正にそのとおり、皆さんは学習課題をしっかりと把握し、見通しをもって課題解決に真剣に取り組んでいました。学習の中核となる場面においては、充実した学び合いがなされて、振り返りには、教科を学ぶ意義や学ぶ喜びなどが記されていました。何より、笑顔で自ら学ぶ姿に感心しました。さらに、各学年の「夢の木」に記した将来の夢や目標を念頭に、根気よく計画的に努力する姿が見られました。

二つ目は「心を耕す」でした。学校行事の中で込み上げる達成感を味わってほしいとお話しました。これは、何と言っても先週の運動会で達成されたのではないのでしょうか。「輝志快晴－僕ら色の明日への虹(かけはし)」のテーマの下、生徒一人一人がもっている力を遺憾なく発揮するとともに、仲間と共に力を合わせて、自分色の明日への虹(かけはし)を渡ることができたと思います。全学年の100m走、特色ある学年種目、色別対抗応援合戦や全員リレーなど、チームで協力し合い、高め合う姿や他者を尊重する姿が随所に見られました。男鹿に貢献する生徒会活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために活動が制限されましたが、生徒会執行部員による「新型コロナウイルス対策パトロール隊」の自主的な活躍が評判となりました。生徒会が一丸となって大きな成果を上げたことに心から感謝しています。学校を訪問した保護者や地域の皆さん、教育関係者の皆さんからはお褒めの言葉を多数いただきました。

三つ目は「体を鍛える」でした。学校行事や部活動などで存分に体を動かし、燃え尽きる体力や成長を感じ取ってほしいとお話しました。これは、何と言っても運動部活動の総括である中学校総合体育大会で味わった達成感によく表れていました。全ての関係者に感謝の気持ちを表現し、高めた体力と技能、精神力を披露する姿は、地域の皆さんに元気と勇気と感動を与えるとともに、私も大きな感動を得ました。団体競技では、野球とバスケットボール女子の優勝をはじめ、準優勝が3競技、第三位が3競技、個人では優勝が11種

目に達しました。心身ともに大きく成長した証です。

年度当初から、学校スローガン「夢に向かって笑顔で挑戦」及び生徒会テーマ「善進全励－一人一人が主役となり輝き、活躍できる東中を目指して－」を胸に、難局を乗り越えるべく、チーム東中として一丸となって努力していることを本当にうれしく思います。

最後に、今年度は特別の事情により例年より夏休みが少し短くなりますが、皆さんにとって有意義で、充実した夏休みになることを期待して挨拶いたします。

男鹿市教育委員会委員の学校訪問より

7月8日(水)に男鹿市教育委員の皆様が本校を訪問しました。今年度の学校経営の概要を校長が説明した後、授業参観をしていただきました。その際、多数の激励や指導助言をいただきましたので、次に紹介いたします。

- 1 校内外の環境整備が美しく整っている。花壇の花が色鮮やかに咲き、私たちを迎えてくれた。グラウンドの芝の手入れや中庭の状況等もすばらしい。廊下等には全学年「夢の木」が掲示されており、キャリア教育も順調だと感じた。全体的に日頃からの心配りが細部にわたっていると感じた。
- 2 全ての授業が、学校の教育研究に沿って共通実践されている。授業の進め方が共通のフリップで示されていて、生徒にとって学びのプロセスが見やすく、配慮が行き届いていた。グループ学習も状況に応じて工夫がなされ、計画的に推進されている。
- 3 各授業では、学習内容に応じてデジタル教材等もよく活用されていた。生徒にとってとても強く印象に残り、参観者にとっても分かりやすかった。
- 4 生徒の学習への意欲が旺盛であり、姿勢が前向きである。各授業とも生徒にとって必要感がある学習課題であった。加えて、学び合い、振り返りなど、学びの系統性や連続性が見られるとてもよい授業であった。
- 5 このたびの教職員の人事異動で、約三分の一の職員が異動しているが、新しい教職員とベテランの教職員がうまく融合して、総合力を一層高めていると感じた。
- 6 男鹿市中学生の6割が東中で学んでいる。東中生の地域における貢献度が非常に大きいし、大会等で活躍する生徒の姿や好成绩で元気と勇気と感動を与えている。今週末の総体でも活躍を期待している。男鹿の未来を背負って立つ人材に育ててほしい。

教育委員の皆様のご意見や感想などを基に、これまで培ってきた東中生のよさをより一層伸ばしていきたいと考えています。



【青と共に優勝の緑組応援団】